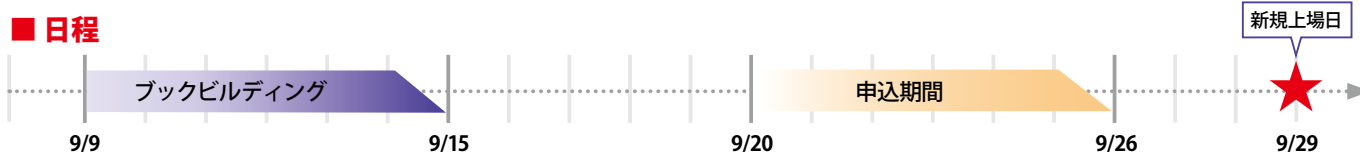


IPO銘柄 シンクロ・フード (3963・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
3963	100 株	公募: 40.00 万株 売出: 30.00 万株 (OA10.50 万株)	1,960 円 ~ 2,100 円 (24.6 倍)	野村証券



飲食店出店・開業者等と、それを支援する各事業者をマッチング

■ 事業内容

飲食店出店・開業者や飲食店運営者と、不動産事業者や食材仕入れ事業者など飲食店にかかわる各事業者をつなぐマッチングサービスのメディアプラットフォーム「飲食店.COM」などを展開する。「飲食店.COM」では、店舗運営上、定常的に必要となる求人掲載や募集、食材仕入れ先探し、食材発注などのサービスや、店舗物件探し、厨房備品購入といったサービスを提供する。利用は基本無料で、一部に有料サービスがある。16年6月末時点の、飲食店出店・開業・飲食店運営者の登録ユーザー数は10万459で、うち有料ユーザー数は2,827。飲食店関連事業者の登録数は2,913社となっている。インターネットメディア事業の単一業態。

■ 特徴

サービスは出店系と運営系、その他系に大別され、主力は運営系。飲食店に特化した正社員・アルバイト求人情報サイト「求人@飲食店.COM」、業務用食材や酒類を取り扱う食材仕入れ業者情報の「飲食店.COM 食材仕入れ探し」が主力サービスとなっている。

アナリストコメント

■ 定量分析

17年3月期の非連結経常利益は前期比5.6%増の3億4,100万円を予想する。インバウンド需要なども取り込んで飲食店業界は堅調に推移しており、事業環境は良好。コンテンツの拡充、スマホアプリの投入などに取り組み、顧客満足度の向上に力を入れている。

■ 定性分析

飲食業界向けマッチングサービスを手掛ける。明確な類似企業は存在しないが、飲食店業界向けにサービスを手掛ける企業は多く上場しており、新鮮味は乏しい。9月末はIPO案件が混みあっており、他の有力案件との比較で見劣りしてしまう可能性がある。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は17億円程度。荷もたれ感が意識される規模ではないが、新興市場上場案件としては軽量感が乏しく、需給主導の展開には進みづらい。ただ、ベンチャーキャピタル保有株はなく、公開株式以外の株券が市場に流出する可能性は低い。
(小泉健太)

■ 類似企業

シンクロ・フード(3963・マザーズ)	予想PER24.6倍 (仮条件上限)
アルファクス・フード・システム (3814・JASDAQ)	予想PER15.3倍
ジャストプランニング (4287・JASDAQ)	予想PER8.5倍

■ 引受証券

野村証券、SBI証券、大和証券、SMBC日興証券、丸三証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
15年3月期(実績)	649	17.5	187	46.9	124	57.8	51.8	0.0
16年3月期(実績)	849	30.7	323	71.9	209	68.8	87.4	0.0
17年3月期(会社予想)	1,013	19.4	341	5.6	221	5.7	85.2	0.0

※ 15年12月(1株→1,000株)、および16年7月(1株→10株)に株式分割を実施。
15年3月期、16年3月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
15年3月期	240	485	340	12	142.1	70.3	44.6
16年3月期	240,000	776	550	12	229.5	70.9	47.1

※ 15年3月期、および16年3月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1 藤代 真一	1,600,000	64.47
2 大須賀 康人	400,000	16.12
3 エイトクラウド	300,000	12.09
4 藤代 厚子	100,000	4.03
5 森田 勝樹	18,000	0.73
6 大久保 俊	12,000	0.48
7 鬼塚 康介	8,000	0.32
7 高野 真理子	8,000	0.32
9 石井 昌彦	4,800	0.19
10 小金沢 淳二	4,000	0.16
10 松原 正	4,000	0.16

経営陣

役職	氏名
代表取締役 執行役員社長	藤代 真一
取締役 執行役員事業部長	大須賀 康人
取締役 執行役員管理部長	森田 勝樹
取締役	松崎 良太
監査役(常勤)	西岡 登
監査役	井上 康知
監査役	中山 寿英

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO^(※1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング^(※2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。